

研究情報センターの役割と機能

土井 徹

Outline of the Center for Information Research and Library

Toru DOI

研究情報センターの所掌事務（厚生労働省組織規則）は
1. 保健医療福祉に関する情報の収集、評価および提供に関すること
2. 図書の収集、保管及び閲覧並びに業績誌の編集に関することである。すなわち本センターは国立保健医療科学院（以下、科学院と略す場合がある）の所掌事務を円滑に遂行するための情報面の支援を担っており、情報の評価及び利用の理論に関する調査研究を担う情報評価室、情報の検索、収集及び解析のデザイン並びに情報システム及び電子図書館の技術に関する調査研究を担う情報デザイン室、情報及び図書の収集、保管、閲覧、提供、利用支援及び業績誌の編集その他の図書館サービスに関する事務を担う図書館サービス室を擁している。これら3室を含め、研究情報センターが果たす役割を表1に示す。

ここで情報研究については別の稿にゆずり、まず情報支援について記す。役割は1. 図書館サービス、2. ネットワーク構築・維持・管理・発信、3. 業績誌の発行である。これらは現代の図書館機能といえるもので、図書の収集・管理・提供といった基本の図書館機能をベースに、「図書」を「情報」と置き換えた機能を付加し、強化したものである。

本センターの蔵書数は2002年現在約8万冊、所蔵雑誌の種類は約4千誌にのぼっている。これらの書誌情報は本院のホームページ（<http://www.niph.go.jp>）から誰でも検索することができる。特に本院の修了者、関係機関（国、地方自治体、公共団体などの関連組織）に対しては、e-mail、FAXなどにより所蔵確認、文献複写、事項調査などを行っている。また、研究者に対しては大学等の図書館間相互貸借システムによるサービスを進めている。

本センターでの図書を閲覧できる者は、著作権法に抵触しない限り、文献の複写が本センター内で可能で、1枚10円の複写機を1台設置してある。

次に本センター内の内部構成ならびに設置諸機器であるが、本院低層棟2階と3階に本センターは設置されており、IDカードの所有者は2階の入り口（出入り口はここしか無い）からIDカードをカードリーダーに通してドアを開けることになる。IDカードの番号は記録されセキュリティ上の

必要に応じて個人を特定できる。入り口からの全景（図1）、貸出し・相談カウンター（図2）、2階書棚（図3）、3階書棚（図4）を示す。2階・3階には図書検索用のPCが5台ずつ設置され、利用者は誰でも利用可能であり、印刷もできる。また、2階には情報検索室があり、この室（図5）には図書検索用のPC5台（Windows）が集中して設置されている。その他スライド作製用PC1台、オープンリールMT・カートリッジMT・MO・FDの相互互換用PC1台、Mac2台が設置されている。

図書の購入は職員に希望調査を実施し、それを参考に科学院内の設置委員会である「情報システム委員会」で優先順位を決めている。その他、教育研修の1つである特定研修や特別課程の際に購入した図書も含まれる。また、公衆衛生分野の古典資料などの貴重図書は常時鍵のかかった書庫に保管している（閲覧希望は図書館サービス室が受け付ける）。これらの資料一覧も、科学院ホームページから検索することができる。

図書の老朽破損による滅失を防ぎ、コンパクト保存、容易な検索を可能にするため、電子図書館（紙ベースの図書を電子媒体化する）の構築を平成10年の旧国立公衆衛生院附属図書館時代から進めている。1800年代半ばのEdwin Chadwick等の古典的な書物をPDF化して、科学院ホームページからの閲覧に供している。また、厚生科学研究費補助金による研究報告書を収集し、同様に科学院ホームページからの閲覧に供している。

本センターの情報支援に関わる大きな役割にネットワーク構築・維持・管理とネットへの発信がある。科学院内LANの構築・維持・管理はもちろんのこと、インターネット接続、厚生労働省が発信しているWISHへの接続も実施している。これらのセキュリティ確保を担いつつ、クライアントからの接続支援の要求にも応じている。本科学院のホームページ掲載情報は本センターに集まる。本科学院全体に関わる情報の作成は本センターが担っているが、個別のページを作成したいという各部からの希望がある場合には作成のための助言あるいは適切な助言者を紹介している。また、厚生労働省と文部科学省の共同で作成された「疫学研究のための倫理指針」とQ&A等それに関連した情報の発信、健康危機

表1 研究情報センターの役割

担当項目	内容
情報研究	
情報評価	情報の信頼性の測定理論、情報の重要性の測定理論、情報利用の理論、情報統合の理論
情報デザイン	情報検索デザイン・情報収集デザイン・情報解析デザイン・情報発信デザイン 情報システム技術、電子図書館技術
情報のセキュリティ	ウイルス対策、暗号化手法、データ構成法、ハッカー対策
情報の統計リンケージ	レコードリンケージ、統計量リンケージ
情報支援	
図書館サービス	図書館資料の収集、整理、保存および提供と利用に関する事 情報入手に関する各種相談 電子図書館の構築と発信 研究成果データベースの構築と発信
ネットワーク管理	
LAN 運営	セキュリティ確保、接続支援
発信情報の作成	国立保健医療科学院全体関係、職員専用
発信のための情報収集	HP 原稿収集、データベース情報収集
環境保健・実験関連情報収集	環境関連情報の取得・選択・原稿作成
対人保健関連情報収集	対人関連情報の取得・選択・原稿作成
HP 構築支援	助言、紹介
データベース構築支援	助言、紹介
情報のネット発信	HP、疫学研究のための倫理指針、健康危機管理関連、公開講座案内等
業績誌編集発行	「保健医療科学」(年4号)
教育支援	
情報リテラシー研修	職員対象
情報関連の講義担当	長期・短期・病管・国際コース対象
情報機器による支援	研修生、職員対象
遠隔教育の方法論	テレビ会議等の可能性
遠隔教育の発信運営 &技術支援	遠隔教育コース(受講生・講師)

表2 図書館利用案内

利用者	利用手続き	利用方法	利用時間
国立保健医療科学院在籍者	ID カード	閲覧、貸出し、複写、他機関文献 複写、レファレンス、有償 DB の 利用、他機関の利用紹介状	9:00 - 17:00
本機関教育課程修了者 関係機関職員	事前連絡	閲覧、複写、レファレンス	9:00 - 17:00
その他	事前連絡	閲覧、複写、レファレンス	9:00 - 17:00

*利用案内の詳細は「<http://www.niph.go.jp>」の「図書館」を参照のこと。

休館日：土・日曜日／祝祭日／月末館内整理日／年末年始(12/28-1/4)

管理に関連したデータベースの発信も本センターが担っている。本科学院各部のネットワーク関連の業務は各部のLAN担当者を通じて遂行されている。

情報支援関連の役割として業績誌の編集と発行がある。編集内容の決定は科学院内の設置委員会である「編集委員会」によってなされ、年4回発行している。また、電子図書館の中のオンラインジャーナルとして本文を公開している。

本センターの重要な役割として教育支援も担当している。まず、職員を対象としたHPの作成方法に関する講習会等情報リテラシー向上のための研修会実施、研修生への情報関連講義の担当が挙げられる。これらは高層棟3階にある教室の1つ情報統計解析室にて行っているが、この教室の情報システム管理も本センターが担っている。この教室には50台のPCと教官用2台のPCが科学院内LANとは独立してLANを構成しており、科学院内LANとネットワークセグメントを分け繋がっている。この教室にはIDカードがなければ入退出できない。IDカードの番号はその都度記録され、セキュリティ上必要なときには利用者を特定できるようになって

いる。教官用PC2台のうち1台は、50台のPC（受講生用）と同じソフトを入れているが、もう1台は特殊なソフトを追加している。受講生は画面転送システムにより、25台のディスプレイ（画面転送用のモニター）を通じ、教官の画面を参照することができる。これらの詳細を表5-1に示す。この室のプリンター機器を表5-2で、この室に関連した貸し出し用ノート型PCを表5-3で、その他2階の図書検索室に設置されている前述の教育研究支援機器の詳細を表5-4で示す。貸し出し用ノート型PCの貸し出し申し込みは教務課、図書検索室の教育研究支援機器の使用申し込みは研究情報センターで受け付けている。

その他の教育支援として、科学院が実施する遠隔教育（distance learning, e-learning）の後方支援も行っている。この遠隔教育では研究情報センターにサーバーを設置し、受講者は自宅等地元において24時間いつでも自分のPCからインターネットを利用してアクセスし、学習が可能となっている。

表5—1 国立保健医療科学院情報統計解析室のPC仕様

	受講生用（50台）クライアント 講師用メインクライアント	講師用 サブクライアント
ハードウェア	MA10T/T	MA10T/E
CPU	Pentium III(1GHz)	同左
メインメモリ	320MB	同左
ハードディスク	40GB	同左
ディスプレイ	15型 TFTアナログ-LCD	同左
CD/RW	読み込み:24倍速 書き込み:8倍速	同左
外付装置	外付け型 MO(640MB)	外付け型 MO(640MB) フルカラー イメージスキャナ(1200dpi)
ソフトウェア		
OS	Windows 2000 Professional 日本語版	同左
統合ソフトウェア	Office XP Professional 日本語版	同左
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 Netscape 6.2	同左
電子メール	Grace Mail	同左
日本語ワープロソフト	一太郎 11	同左
統計解析ソフト	SPSS 11.0J for Win Base System SPSS 11.0J for Regression Models	SPSS 11.0J for Win Base System SPSS 11.0J for Regression Models SPSS Advanced Models SPSS Tables SPSS Trends SPSS Categories SPSS Amos
ウイルスチェックソフト	Virus Scan	同左
ホームページ作成ソフト	ホームページビルダー Ver6	同左
アーカイブソフト	LHA ユーティリティ 32	同左
PDF閲覧ソフト	Acrobat Reader 5.0	同左
CD/Rライティングソフト	Record NOW DX	同左
CD/Rプリントソフト	EPSON CD Direct Print2	同左
画像ファイル閲覧ソフト	EPSON PhotoQuicker	同左
翻訳ソフト	-	The 翻訳プロフェッショナル Ver6.0 日英/英日
OCRソフト	-	Win Reader PRO V7.0
Webデザインソフト	-	Adobe Web Collection (Photoshop6.0,Illustrator9.0 ImageReady3.0,GoLive5.0 LiveMotion)
受講生用クライアント中15台の英語環境		
OS	Windows 2000 Professional 英語版	
統合ソフトウェア	Office XP Professional 英語版	
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 Netscape 6.2	
ウイルスチェックソフト	Virus Scan	

表5-2 国立保健医療科学院情報統計解析室のプリンター仕様

	ページプリンター (5台)	インクカラージェットプリンター (4台)
ハードウェア	Multi Writer2150	EPSON PM-950C
印刷方式	レーザービーム乾式電子写真方式	MACH方式
解像度	600dpi × 600dpi	2880dpi × 1440dpi
印字速度	17 ページ/分 (A4横)	A4用紙1枚あたり1分52秒
メモリ	16MB	-
インタフェース	USB, 双方向パラレル	USB, 双方向パラレル
その他	増設ホッパ (250枚)、LANボード	CD-R プリント

表5-3 貸し出し用ノートPC仕様 (10台)

ハードウェア	VersaPro R (VA80H/RX)
CPU	Celeron(800MHz)
メインメモリ	256MB (増設 256MB)
ハードディスク	20GB
ディスプレイ	14.1 型 TFTカラー液晶(XGA)
CD/RW	読み込み:24 倍速 書き込み:8 倍速
ソフトウェア	
OS	Windows 2000 Professional 日本語版
統合ソフトウェア	Office XP Professional 日本語版
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 Netscape 6.2
電子メール	Grace Mail
日本語ワープロソフト	一太郎 11
統計解析ソフト	SPSS 11.0J for Win Base System SPSS 11.0J for Regression Models
ウイルスチェックソフト	Virus Scan
アーカイブソフト	LHA ユーティリティ 32
PDF閲覧ソフト	Acrobat Reader 5.0
CD/Rライティングソフト	Record NOW DX
CD/Rプリントソフト	EPSON CD Direct Print2
画像ファイル閲覧ソフト	EPSON PhotoQuicker

表5-4 図書検索室設置の教育研究支援機器仕様

	データ互換用クライアント	スライド作成用クライアント
ハードウェア	PC9821Ra300/W40	MateNX(Ma35D/M5)
CPU	Celeron(300MHz)	Pentium II (350MHz)
メインメモリ		96MB
ハードディスク		6.4GB
ディスプレイ	型 CRT	15 型 CRT
外付装置	装置(640MB) オープンリール磁気テープ装置 1/2カートリッジ磁気テープ装置	フィルムスキャナ フルカラーイメージスキャナ
ソフトウェア		
	日本語 MS-DOS 6.2	Windows 98 SE 日本語版
データ互換用ソフト	MTソフトパック 漢字変換ユーティリティ (可変長)	-
統合ソフトウェア	-	Microsoft Office 97
日本語ワープロソフト	-	一太郎 9
ウイルスチェックソフト	-	Virus Scan